



通学路等見守り活動について

～子どもたちを見守り育てましょう～

地域社会は子どもたちの主要な生活圏であり、社会性を身につける重要な場所です。まず、大人が地域の子どもたちに関心を持ち『自分たちのまちの子』としての共通意識をもち、子どもたちを見守り育てましょう。

～できるときに、できることを、できる人が、できるところで～

- 【 気楽に 】 気負わずに生活の一部として。
- 【 気長に 】 続けることで子どもたちや街の変化に気がつきます。
- 【 危険なく 】 事故にあったり、ケガをしたら大変です。交通ルールも守りましょう。
不審者、不審車両をみかけたら、すぐ警察に連絡をしましょう。

～見守り活動とは～

一定の時間、子どもの生活ゾーン(通学路・学校周辺・公園・広場等)に留まる・歩くなどがありますが、見守り方法に決まった形はありません。

- ・ウォーキングをしながら
- ・玄関の掃除をしながら
- ・買い物をしながら



毎日行っていることを子どもたちの登下校などの時間帯に合わせてしていただくことで活動することができます。

～見守り活動の着眼点～

- ◎見守り活動中は、子どもたちや通行人にあいさつをしましょう。
- ◎夕暮れ時に遊んでいる子どもがいたら、早めの帰宅をうながしましょう。
- ◎危険な遊びをしている子どもがいたら、声をかけましょう。
- ◎子どもの叫び声や防犯ブザーの音には敏感に反応しましょう。
- ◎通学路等に不審な人(車両)はいないかチェックしましょう。

☆こんな場合は 要チェック！！

- ・車の中から声をかけている
- ・デジカメ、スマホ等で子どもを撮影している
- ・同じ場所をうろうろしている
- ・無差別に声をかけている



☆通報時のポイント

1 事件ですか？事故ですか？
『不審な人がいます』

2 場所はどこですか？
『〇〇町の△△商店の前です』

3 何時頃ですか？
『今から〇分前』『〇時〇分ごろ』

4 不審者(不審車両)の顔を見ましたか？
年齢、身長、服装、特徴、逃走方向、車体の色、ナンバーなど



～見守り活動のポイント～



- ◎目立つ服装で！（見守りベストを着用する）
- ◎危険なことを発見したら… すぐに むつ警察署 へ通報を！！！！

むつ警察署 ☎ 0175-22-1321